



日本鍛圧機械工業会主催
「MF 技術大賞 2018-2019」受賞のお知らせ

アイダエンジニアリング株式会社は、一般社団法人 日本鍛圧機械工業会が主催する「MF 技術大賞 2018-2019」において、当社の「精密成形機ULシリーズ」を用いた下記製品が「MF 技術大賞」および「MF 技術優秀賞」を受賞することが決定いたしましたのでお知らせします。



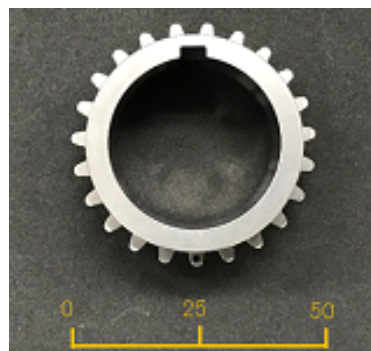
精密成形機ULシリーズ

「MF 技術大賞」受賞製品

受賞製品：プレス成形によるスプロケットのネットシェイプ加工
共同応募会社：株式会社スギムラ精工様（長野県岡谷市）
使用機械：精密成形機ULシリーズ

受賞理由：

「体積一定」「塑性流動コントロール」「外部摩擦ロスの低減」の塑性理論に基づく独自工法の開発により、ネットシェイプ率を向上させた点が評価されました。高精度プレス加工により、キー溝部のブローチ加工工程の廃止、プレス加工後の後加工量（切削量、研削量）の削減を実現しています。また従来は必要であったボンデ処理工程の廃止により、スラッジや重金属含有廃液を軽減し環境負荷低減にも貢献しています。



自動車エンジン用
クランクスプロケット
(スギムラ精工様
ご提供)

「MF 技術優秀賞」受賞製品

受賞製品：冷間鍛造工法によるシートベルト部品のネットシェイプ化

共同応募会社：株式会社飯塚製作所様（奈良県大和高田市）

使用機械：精密成形機ULシリーズ

受賞理由：

熟練技術者のノウハウ等のデータ化と工程レイアウトの工夫により、切削工程を廃止し、非対称複雑形状のシートベルト部品のネットシェイプ化を実現したことが評価されました。切削レスにより、月産生産能力 50,000 個→500,000 個の生産性向上と使用する材料量も月産あたり約 3.8 トンの削減と大きな効果をもたらしています。



シートベルトプリテン
ショナー機構構成部品
(飯塚製作所様
ご提供)

※「MF 技術大賞」とは（日鍛工ホームページより抜粋）

「MF 技術大賞」は、Metal Forming（MF）に不可欠な鍛圧機械、製品加工、研究などの7つの要素を組み合わせた、鍛圧機械の世界最高級の大賞です。

高精度・高生産性ならびに安全・環境性能を顕著に有するトータルでエコな製品製作の成果を国内外に発信し、鍛圧塑性加工技術の発展に寄与することを目指します。

鍛圧機械の良さを最終製品の良さで証明するため、鍛圧機械メーカーと加工メーカーなどの「ものづくり総合力」を発揮されたグループを表彰します。

技術面での独創性、新規性を有し、産業界の発展および労働環境・地球環境向上への貢献の観点からトータルで顕著な成果をあげていることが第一条件となります。

※受賞内容詳細はこちら 日鍛工ホームページ <https://j-fma.or.jp/activities/mf-technology-award>

<この件に関するお問い合わせ先>

アイダエンジニアリング株式会社 営業本部 マーケティング室

(担当：榎田) TEL 042-772-5271 / E-mail ae-sales@aida.co.jp